



平成 27 年度課外教育企画「勸進」採択企画 「プロジェクションマッピング×演劇コラボレーション公演『IRIS (アイリス)』を開催

概要

九州大学芸術工学部・大学院芸術工学府は、平成 27 年 10 月 9 日（金）に、大橋キャンパスにて「プロジェクションマッピング（※）×演劇コラボレーション公演『IRIS (アイリス)』」を開催します。本公演は、九州大学が誇る新進気鋭の映像クリエイターと大橋キャンパス演劇部 OB・OG が結成した学生団体 PanX（パンクス）による企画で、これまで「映像」と「演劇」という違うフィールドで活動してきたメンバーが結集し、企画から脚本、映像、照明、舞台、インタラクティブシステムに至るまで学生のみで創りあげます。

背景

九州大学芸術工学部・大学院芸術工学府では、「勸進」と称している企画を開催しています。「勸進」とは、教員と学生の双方から委員を出しあって企画会議を組織して年度ごとに実施する、九州芸術工科大学時代から続いている伝統ある課外活動です。学生の教養の向上を図るとともに、自立性の涵養、社会性の陶冶および学生相互の啓発を図り、学生が芸術工学・設計について理解を深めることを目的としています。

今年度は、「授業より夢中になって勉強した技術力」と「お金と時間を投資してきた経験値」を武器に、「芸工が持つ潤沢な機材」と「大橋キャンパスのコンクリート打ちっぱなしの校舎」を活かし、『プロジェクションマッピングと演劇のコラボレーション作品』を、芸術工学を学ぶ学生が初めて上演します。

内容

演劇とプロジェクションマッピングの夢のコラボレーションが贈る、未来からやってきた自殺志願者とアンドロイド「IRIS (アイリス)」の未来を探す物語です。

大橋キャンパス 2 号館の建物に映像を投射し、フライパン広場で観劇していただくことで大迫力のプロジェクションマッピングを体験していただけます。また、演劇との融合を目指し、生身の人間による演技も行います。

【実施概要】

[日時] 平成 27 年 10 月 9 日（金）19:00～19:30、20:00～20:30（2 回実施）

（公演開始 30 分前より噴水前で整理券配布。雨天時は 10 月 11 日（日）に順延。入場無料）

[場所] 大橋キャンパス フライパン広場（福岡市南区塩原 4-9-1）

【用語解説】

（※）プロジェクションマッピング：映像を建物や物体、空間などに投射する技術。プロジェクション（投影）という意味に、マッピング（対応付け）という意味が加わり、映像を投射する対象も含めて作品をつくる映写方法。

【お問い合わせ】

芸術工学部学生団体 PanX 岩崎ゆき
電話：080-5636-6317
Mail：contact@panx.party

芸術工学部学務課学生係 係長 柴田昌良
電話：092-553-4586
FAX：092-553-4597
Mail：gkggakusei@jimu.kyushu-u.ac.jp

プロジェクト マッピング

脚本 — 井料航希 廣兼真奈美
演出 — 廣兼真奈美

演劇

世界に絶望したはずの
彼に訪れたのは、
未来を作りかえる
チャンスだった——

IRIS

2015 10.9 fri.

19:00- / 20:00-

九州大学大橋キャンパス フライパン広場

PANX

supported by 勸進

IRIS

未来って、どこからやってくるんでしょうか。

そこの窓から？
こっちの曲がり角から？
あっちの街から？

それとも、上から？



ここはとある研究発表会。
想像もつかないような驚きの技術が次々と発表され、会場は騒然となる。

開発したのは彼と、カノジョ。

演劇とプロジェクションマッピングの夢のコラボレーションが送る
未来からやってきた自殺志願者と、アンドロイド「IRIS(アイリス)」の
未来を探す物語。

PanX (パンクス) とは

九州大学芸術工学部・芸術工学府が誇る映像製作班と、九州大学大橋キャンパス演劇部 OBOG による学生有志団体。

「授業よりも夢中になって勉強した技術力」と「お金と時間を投資してきた経験値」を武器に、「芸工が持つ潤沢な機材」と「大橋キャンパスのコンクリート打ちっぱなしの校舎」を活かし、『プロジェクションマッピングと演劇のコラボレーション作品』を初上演。

これまで「映像」と「演劇」という、違うフィールドで活動してきたメンバーが結集し、企画に始まり、脚本、映像、音楽、照明、舞台、プログラミングに至るまで学生のみで作りあげる。

団体名には、会場である Frying pan (フライパン) と、「exhibition (展示・公演)」「experiment (実験)」「exercise (行動)」という意味が込められている。

PANX

PanX は本年度「勸進」採択企画です

勸進とは、学生の教養の向上を図るとともに、自立性のかん養、社会性の陶冶及び学生相互の啓発を図り、学生が芸術工学・設計について理解を深めることを目的とし、教員、学生双方からの委員による企画会議を組織し、企画・立案のうえ実施する、旧九州芸術工科大学時代から続く芸術工学部独自の伝統ある企画である。

プロジェクションマッピングとは

映像を建物や物体、空間などに投射する技術。

プロジェクション(=投影)という意味に、マッピングという意味が加わり、映像を投射する対象も含めて作品とする映写方法である。

日本では、東京駅、佐賀城などの歴史的建造物や、東京ディズニーランド、ハウステンボスなどのリゾート地での公演が行われており、公演回数は年々増加している。

フライパン広場とは

九州大学大橋キャンパス内にあるスペースのこと。

中心に大きな円形のくぼみがあり、学生の間で『フライパン』という名称で親しまれている。「建築図面で丸のように見えたから」「中央の石の部分日が照らされてすごく熱くなるから」等、由来は諸説あるが、大橋キャンパスの歴史でもかなり初期の段階から呼ばれていたようである。普段からキャッチボールやランチタイムなどで利用する学生で賑わっており、毎年11月に行われる芸工祭では「フライパンライブ」という名前で野外ライブが行われる。

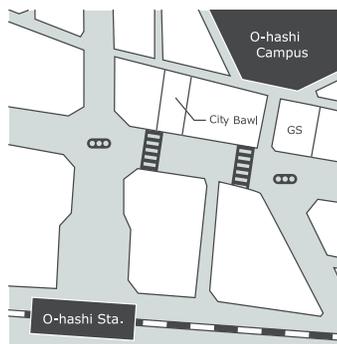
2015.10.9 fri. 19:00- / 20:00-

入場料無料

(雨天時：2015年10月11日(日)に順延)

※ 公演開始30分前より整理券を配布します。

※ 公演時間は約30分を予定しています。



アクセス：

九州大学大橋キャンパス内
フライパン広場
(福岡市南区塩原 4-9-1)

西鉄大橋駅より徒歩5分

脚本：井料航希 / 廣兼真奈美

演出：廣兼真奈美

映像：村岸勝起 / 佐名希望

インタラクティブシステム：入江信之介

企画：國分友美子

制作：岩崎ゆき

舞台：森友楽

音響：弥永さえ

照明：日高舞子

宣伝美術：藤田萌花 / 國分友美子

主催：九州大学芸術工学部学生団体 PanX

協力：九州大学 / 勸進 / 感性融合デザインセンター

後援：福岡市 / (公財)福岡市文化振興財団

お問い合わせ先：九州大学芸術工学部学生団体 PanX

contact@panx.party / 080-5636-6317 (岩崎)

 www.panx.party

 www.facebook.com/panxkid

 @panx_kid